



第3回

大学等の「復興知」を活用した人材育成基盤構築事業

鳥獣被害対策シンポジウム

プログラム

司会 日本大学工学部 中野 和典

参加費無料 / 申込不要

14:00-14:10▶開会挨拶（趣旨説明）

日本大学工学部工学研究所長 日本大学工学部土木工学科 岩城 一郎

話題提供

座長 日本大学工学部土木工学科 中野 和典

<フィールド調査を通して見えてきたこと>

14:10-17:00▶葛尾村におけるイノシシ被害対策：

カラシナの忌避効果とドローンによるセンシング

東北大大学院農学研究科 小倉 振一郎

日本大学工学部情報工学科 中村 和樹

▶浜通りへの野生動物の進出状況

東京農業大学地盤環境科学部森林総合科学科 山崎 覧司

▶環境省による野生鳥獣の生息状況調査及び

捕獲等事業の状況について

環境省福島地方環境事務所 総務部企画課 吉田 宗史

▶生活圏におけるイノシシ出没状況を把握する

～避難12市町村イノシシ痕跡調査～

福島県避難地域鳥獣対策支援員 鉄谷 龍之

▶中間挨拶 福島イノベーション・コースト構想推進機構 山内 正之

～休憩～

▶浜通り広域・分野横断データ共有・分析・活用構想と

それによる教育・人財育成基盤構築の提案

東北大大学未来科学技術共同研究センター 鈴木 高宏

▶有害鳥獣対策に係わる地域の連携する仕組みづくりと

スマートジビエの実装による環境改善 Society5.0 の加速する社会

地域活性化企業組合 土谷 典子

▶ヒトに対する恐怖がシカの行動を駆動する：

鳥獣対策における「恐怖の景観」の応用に向けて

埼玉県環境科学国際センター 角田 裕志

▶鳥獣被害対策におけるドローンの活用について

株式会社スカイシーカー 平井 優次

深刻化する福島浜通りの鳥獣被害。

その実態解明と対策を探る。

開催日時

2023年

1月30日

14:00

17:00

場所

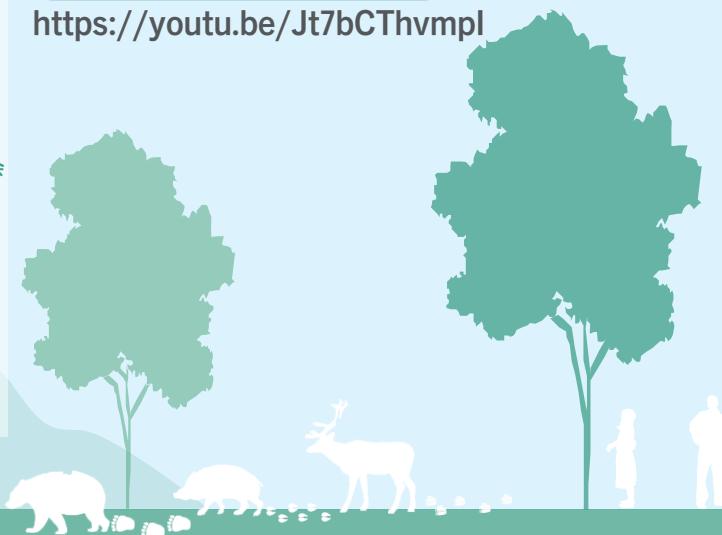
浪江町地域スポーツセンター

サブアリーナ

福島県双葉郡浪江町権現堂下馬洗田5-2

オンライン配信

<https://youtu.be/Jt7bCThvmpI>



主催

日本大学工学部
大学等の「復興知」を活用した人材育成基盤構築事業 鳥獣被害対策ネットワーク

後援

環境省福島地方環境事務所 / 福島県 / (公財)福島イノベーション・コースト構想推進機構

お問い合わせはこちら

Tel : 024-956-8743

Mail : takagi.yoshinori@nihon-u.ac.jp

日本大学工学部 建築学科 浦部研究室 (高木)